

行政評価シート(事後評価)

コード 6-3-1	事務事業名 青少年健全育成地域活動支援補助金給付事業	所管部課 子育て支援部児童青少年課
--------------	-------------------------------	----------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	青少年の健全育成を進めるにあたって、青少年が社会の一員としての自覚を持ち行動するいわゆる「自立性と社会性」の育成が重要課題となっている。こうした視点に立って、地域における青少年の社会参加や社会貢献活動、青少年育成に携わる人々の資質向上を目的に行う活動、青少年活動への理解・関心を深めることを目的に行う活動を支援し、地域における活動の充実化・定着化を図っていくことを目的としている。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	19団体(小学校区単位)を対象に1団体 237,500円を上限として補助金を交付(補助金は事業量に応じ交付)している。地域での自主的な防犯活動や市で行う「合同防犯パトロール」にも協力してもらっている。また、育成会全体会を開催し情報交換と情報の共有の場を設けており、市もその会議へ参加している。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			4,208	4,013	3,751
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
内訳	その他()					
	一般財源		4,208	4,013	3,751	4,512
所要人員(B)	人		0.45	0.45	0.45	0.45
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		3,683	3,672	3,672	3,672
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		7,891	7,685	7,423	8,184
単位当たりコスト						
(E)=(D)/() 団体数	千円		415	404	391	431

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	団体数	実績値	団体	19	19	19	19
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 次 事業数	目標値	回				
実績値		回		116	111	106	
二 次 参加者数	目標値	人					
	実績値	人		26,893	25,662	26,757	
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成19年度心の東京革命推進モデルとして、育成会にしはらの「地域ふれあい学習」が、家庭・地域社会・学校が互いに協力し合い、地域ぐるみで子どもを育成する取り組み「あいさつ運動」の積極的な取組事例として紹介された。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	青少年健全育成地域活動支援補助金は26市全市でその活動を支援している。地域活動団体は、26市中 本市を含む16市が小学校区単位での活動となっている。 26市の1団体平均補助額は300,000円である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 6-3-1	事務事業名 青少年健全育成地域活動支援補助金給付事業	所管部課 子育て支援部児童青少年課
--------------	-------------------------------	----------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	3			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>世帯の核家族化の進行とともに子育て世帯のライフスタイルが変化してきているなか、地域とのつながりも希薄になりつつある。</p> <p>児童を巻き込む犯罪が増加傾向にあるなか、家庭、地域社会、学校が互いに協力し合い、地域ぐるみで子どもを育成する「心の東京革命推進活動(次代を担う子どもたちに対して、親と大人が責任を持って正義感や倫理観、思いやりの心を育み、人が生きていくうえで当然の心得を伝えていく取組)」など、地域ぐるみでの自発的活動としての青少年健全育成活動は引き続き実施する必要がある。</p>
事業の必要性	3			<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	2			<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	2			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	2			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>19ある青少年健全育成会によって、様々な事業が、多くの参加を得て実施されている。事業実施にあたっては、参加費を徴収するなどの内部努力により事業費の圧縮にも努めている。</p> <p>また、2か月に1回、育成会同士の情報を共有する連絡会を開催するなど、団体間の連携も図られている。</p> <p>今後も、各育成会の自主性を尊重しながら、後継者の育成を図りつつ、地域における課題、市全体に関する課題等を検討する、より発展的な連絡会となるよう、引き続き側面から支援されたい。</p>
事業の必要性	2			<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	2			<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	2			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本補助金をもとに多数の事業が実施されており、参加者も多いことから、青少年の健全育成に寄与していると考えられる。また、参加費の徴収などの事業運営の適正化も図られている。今後も、各団体の自主的・自発的な活動を前提に、青少年健全育成活動の発展に向けた側面支援を行われたい。</p>